

## 岸田政権の大軍拡反対の声を小平から！

岸田政権は、軍事費2倍、攻撃的兵器トマホークミサイル500発も買い込み、他国に脅威をあたえ、専守防衛を投げすてています。

「自分の国は自分で守る」としているが、現実には集団的自衛権でアメリカの戦争に加担することです。

日本共産党は、東南アジア諸国連合（ASEAN）と協力し、地域のすべての国々に包摂する平和の枠組みを強化し、憲法9条を生かした外交戦略を進めることを提案しています。

三輪ひろみの住んで安心プラン

福祉医療

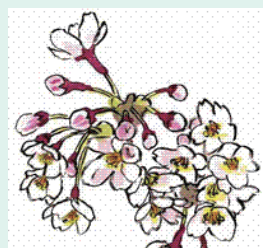
安心して利用できる医療・介護を  
特別養護老人ホームの増設  
障がい者の就職相談や就労支援の推進  
補聴器の購入補費助成

子育て教育・若者

1歳児までの子育て世帯に給付金を  
学校の給食費無料化、就学援助の拡充  
18歳までの医療費完全無償化  
若者の家賃補助制度の新設を

まちづくり

高すぎるゴミ袋の値下げ  
住宅リフォーム助成、災害に強いまちづくりを  
自然環境を破壊する大型道路建設反対  
歩行者や自転車が安全に通行できる生活道路の整備を



ご意見・ご要望をお寄せ下さい

電話 042(347)5580

FAX 042(347)5580

Mail hiromi.miwa2023@outlook.jp

## 介護の現場で18年 子どもからお年寄りまで、笑顔あふれるまち・小平に



日本共産党

介護福祉士

私は、介護の現場で18年間はたらいてきました。そのなかで、人々との繋がり、思いやりや、支え合う事を大切にしてきました。

今の政治は国民の声を聞いてくれているのでしょうか。軍事費に予算を増やすのではなく、暮らし・福祉を守るべきだと思います。

私は、市民の方々から意見を聞いたり、地域との架け橋になれるような政治家をめざしたいと思います。よろしくをお願いします。

党小平暮らし・福祉相談室長 小平市議予定候補

みわ

博美

# 三輪ひろみ



三輪ひろみさんに期待します  
小林洋子 小平市長



吉瀬恵美子市議会議員

この度、私は健康上の理由で次期立候補せず、三輪ひろみさんに託します。

小平民報

2023年2・3月号外 日本共産党小平市委員会の見解を紹介します。  
発行者 渡辺今朝夫 小平市鈴木町1-498-1

# 三輪ひろみ 「私の誕生から市政に挑戦までのあゆみ」

## ① 1982年、板橋区に生まれる

- ★小学校時代は甘えん坊だった。でも3年生の時に合唱部に入り、活発な子になった。
- ★中学生になりテニス部。毎日、放課後にみんなで集まりおしゃべりすることが楽しかった。
- ★高校時代はテニス部やバイトに明け暮れる毎日だった。ある親友との出会いをきっかけに楽しい高校生活を送ることができた。
- ★高校卒業後、バイト生活が始まった。板橋区議会議員の選挙ボランティアとしてアナウンサーを担当した。祝勝会で普段寡黙な父が「うちの博美が頑張りました」と挨拶してくれた事がうれしかった。2003年からバイト生活だったが、正社員で働きたいと思いヘルパー2級の資格を取得した。

この度、大変な決意なされたとのこと、とても嬉しく思います。博美さんは、板橋の民主青年同盟や党青年学生部で先進的に活動されてきました。そして、リーマンショックや東日本大震災が起きたときも、若者の声を聞き政治を動かす力を発揮していました。これまでの経験を生かして、頑張ってください。



日本共産党板橋区議会議員  
**荒川なお**

## ③ 介護の世界へ

- ★最初は有料老人ホームへ就職。利用者さんどう接していいかわからず、つねる利用者さんもいて、泣いている日々だった。その後、もっと勉強したいと思い特別養護老人ホームへ就職。8年間務める。介護の現場は、常に人手不足であった。
- ★2012年小平市に住み始め2013年結婚。結婚と同時に「小規模多機能やまびこ」に転職。鈴木大智（現市議）さんとの出会いが大きかった。
- ★2018年～2022年所長を務め、現在に至る。

## ② 日本民主青年同盟に加盟

- ★2002年、全然政治に関心がない私だったが、地域の民青の人に誘われて交流会に参加した。「政治や社会を変える、こんな若者の組織があるんだ。同世代の人も多く親しみやすい環境だな」と思い加盟した。

### 日本共産党へ入党

- ★2008年はリーマンショックの影響を受け、漫画喫茶で暮らす人、就職難、派遣切りという状況だった。「民青の活動、そして日本共産党に入って政治をもっと学び一緒に活動してほしい」と誘われて日本共産党に入党した。
- 駅前でシール投票や、アンケートも行い、色んな青年と出会った。

## ④ 市政に挑戦

- ★一番大きな理由は「日本共産党議席を増やしてほしい」の訴えに心が動いた事。
- ★組合に加盟しており、コロナの問題で市に対し何回も要望書を提出していた。各事業所にアンケートを送り、実態を調査、「PCR検査費用の補助」「衛生用品の補助」など実現。声を上げれば届くことが実感し嬉しくなった。
- ★また、介護施設で働いていて、政治とは全く関わりのないように思えたが、「小規模多機能昼食代補助（150食限定）」「認定調査の際に、ケアマネ同席可」も実現。やはり声を上げ続け、何回も議会に取り上げてくれたからこそ、実現できたことと思う。政治は身近な存在だと気づいた。

**三輪ひろみの活動地域** 学園東町1～3丁目、美園町、大沼町、花小金井、天神町、鈴木町、回田町、御幸町、花小金井南町、喜平町、上水南町